



12月生日

開催場所 / 高松市亀岡町 ※開催場所詳細についてはご予約時に

平日の見学もご相談下さい! お伝えします。

ⓑ10:00 ► 17:00

梁をみせたリビングの高天井が気持ちいい 完全"ロの字型平屋"のご紹介です!! 接道以外の三方が建物に 囲われている敷地条件で 、「光をどう取り込むのか?」





WEB予約またはお電話にて予約お待ちしています

TEL0877-28-2855

【HPに随時写真をご紹介していきます!!チェックしてみて下さい♪】





PASSIO PASSIVE

株式会社パッシオパッシブ

〒763-0095 香川県丸亀市垂水町3145-1

TFI:0877-28-2855

FAX:0877-28-6278

パッシブハウスジャパン賛助会員 **PASSIVEHOUSEJAPAN**



▲パッシオパッシブ 通信の定期購読は コチラから



メルマガ登録でパッシオパッシブの施工事例や 知って得するお家づくりについての情報を「シューイチ」で配信中♪



をクリック!

HP:https://passiop.com/

パッシオパッシブ





passiopassive





(¹) 10:00 ► 17:00

@passiopassive



家を建てる前にコレだけは





見学会

12月母 🗈



開催場所/丸亀市飯野町

平日の見学もご相談下さい! お伝えします。

■世界基準の家づくりが学べます!

私たちがおすすめする世界基準の家づくり「パッシブハウス」は 異常気象や電気代高騰に左右されない家づくり。冬は南の窓から の太陽の光が暖房に、夏は太陽の光を遮って最小限の冷房で 快適に暮らせる秘訣を実際の構造現場でご覧頂けます。



■構造の見どころポイント!

ポイン 快適に過ごせる 01 L(A

実際お家の中ではどんな 工夫がされているの?

お家に長~く ()2 住めるヒミツ

お家の大敵「結露」 どんな対策をしているの?

ポイント 地震に対して どうする

地震に強い安全な家の ために何をしているの?



今年の夏も暑かった・・そして、ラニーニャ現象の影響で 今年の冬はいつもより寒い予報。 「あなたの冬支度は大丈夫ですか?」

【ご予約】はお電話またはWEB予約にて

TEL: 0877-28-2855



くらしのコラム ~電気代高騰、太陽を味方に~





季節は秋から冬へ移り変わりつつある今日このごろ、皆さん今年も残すところ 1ヶ月となりましたね。街には可愛いクリスマスグッズがたくさん。そして行き交う人 たちも笑顔いっぱいでキラキラしていてとても賑やかですね☆

そんな中、笑顔でいられないこの冬の悩み事が"高騰し続ける電気代"ではな いでしょうか??皆さんご存知ですか?電気の料金明細に出てくる"燃料費調整額"。 数年前まではまだマイナスしてくれていたこの燃料費調整額の単価。これまでは政 府により上限が決められていましたが、昨今の情勢により、その上限が撤廃された 関係で、前年度の同じ月より電気代が約5.000円前後高くなります。(住む人数や 生活スタイルによっては変わるけど…) これは困ったぞ! と思っても暖房しないと寒 い。さらに追い討ちをかけるように、ラニーニャ現象で今年は例年より寒いというの です。どおりでホームセンターなどでは電気をあまり使わなくても温まるグッズが店 頭にたくさん積み上げられています。通販の番組も暖かそうなお布団の話題が繰り 返し流れています。ではどのように対応すればいいのでしょうか?答えは、"太陽" です。誰もが恩恵を受けるられる太陽をいかに味方につけるかがカギ。晴れたお昼 間はカーテンを開けて暖かい太陽の日差しを家の中に取り込みます。だから、夏に つけていた遮熱タイプのレースのカーテンは取り替えが必要ですね!太陽が沈めば、 今度はカーテンをしっかり閉めて窓から熱が逃げないようにします。私たちパッシオ パッシブが建てている性能のいい家では、これだけでも十分節電できます。 太陽光発電の設置を検討されている方も増えてきました。これも一つの解決策です ね!節約ばっかりでは毎日の暮らしが窮屈になります。心の豊かさはキープしつつ、 いかにこれから暮らしていくかを考える年末年始になりそうですね!

あったかいお鍋を囲みながら、ご家族みんなで答えを見つけて欲しいと思います。 パッシオパッシブニュースレターでは来年も毎日に役立つ情報を発信していきま す。どうぞよろしくお願い致します♪

それでは皆さん、**Merry Chrístmas § Happy new year**分 インテリアコーディネーターmisa

∖ひと工夫でよりよい暮らしを/

インテリア特集 - ホッとする窓辺集-

今の木の窓は古民家にあるような昔ながらの窓とは違い、断熱性能が高く、温かみのあるインテアにも最適!今回は、木の窓を使ったホッとする窓辺をご紹介します。



サブリビング

こもり感のあるサブリ ピング。木の窓から入 る日差しが心地よい究 間にしてくれます。掃 き出し窓の向かいに は造作の内窓を取付! 木の窓との統一感で さらにぬくもりを与え てくれます『



リビング

床を一段下げてつくったビットインリビング。窓辺に座ればぽかぽか陽気で最高のくつろぎに。窓側は収納付きベンチの役割も果しています。



((リビングダイニング)

窓辺にあるダイニング のベンチはTV台とも つながっています。外 には掃出し窓から続く ウッドデッキもありダ イニングから見る外 は、庭との一体感が感 じられます♪



ダイニング

ダイニングから望む 風景は額縁のよう に切り取られたよう に見えます。 晴れた日のお昼は 明るく、お外でラン ザしているように感 じれます。

🧩 O B 様 邸 探 訪 🐫

素材、空間美、動線、環境との共存・・・何十年先もここに住み続けたいと思える家













広いウッドデッキと赤色のオーニングがアクセントの、まるでショップのようなH邸。H邸は母屋や納屋などがある敷地に新たに建てた家。土地には制約があり、設計においても難易度が高かった敷地ですが、周囲の環境を借景に開放感たっぷりの家です。

玄関を入ると土間続きのリビングが広がり、薪ストーブが ゲストをやさしく迎えてくれます。土間にできたひだまりが心 地よく、思わず長居してしまいそう。ディスプレイにも奥さま のセンスが感じられ、暮らしを楽しんでいることがうかがえ ます。

階段を上がったところにはご主人の書斎があり、壁ではなくアイアンの窓で仕切ることで、明るく快適で階下のリビングともつながれる特別な空間です。

「この家に住むようになって、早く家にかえりたくなるようになりました」とご主人。本物の素材を使った空間は、歳月とともに味わいを深めていきます。「何十年先もカスタムしながら住みたい家なんです」という奥さまの言葉が印象的です。

- A 板張りのグレーに木の扉がよく似合う玄関まわり。
- B ダイニングキッチンは横ならびに設計して家事楽に!リビングには センスの良い家具たちがディスプレイされています。薪ストーブに 火が入ったら自然とみんなが集まります。
- C 洗面は広くとり、ミラーの縁に古材を使用。キッチン裏にある洗面エリアは収納たっぷり。